

# 令和7年度の予算が決まりました

## 令和7年2月19日に開催されました組合会において 令和7年度の予算が承認されました

### 一般勘定（健康保険）

保険料は昨年度と同じ1000分の100

### 収入

- 事業主と被保険者の方々から収めていただく健康保険料収入は9537万3千円を見込みました。今年度も高額な医療費の発生等のリスクに備え、別途積立金繰り入れとして6000万円を計上いたしました。予算総額は1億5803万円となりました。

### 支出

- みなさま（被保険者）やその家族（被扶養者）が病院や診療所にかかった医療費等の保険給付費は、9328万1千円を計上いたしました。また、高齢者医療制度へ拠出する納付金・支援金は866万3千円増の2689万5千円となりました。これは令和5年度の当組合の前期高齢者（65歳から75歳未満）の医療費を基に算定されております。
- みなさまの健康づくりのための保険事業費は、398万3千円を計上しており、特定健康診査・特定保健指導・人間ドック補助・インフルエンザ予防接種補助・家庭薬配布幹旋事業補助・保養所利用補助等の各種事業を実施いたします。
- 令和7年度の予算におきましても経常差引額で約4874万8千円の赤字予算となっており現状の1000分の100の保険料率に対して実質保険料は、1000分の152となっており医療費の動向によってはより困難な状況も考えられます。今年度の当組合の事業運営につきましては、みなさまもご存じのとおり厳しい財政が続くと思われませんが健康づくり事業（特定健康診査・特定保健指導等）を積極的に行う予定です。

### 介護勘定（介護保険）

保険料は昨年度と同じ1000分の18

介護保険料の額は、当組合の40歳以上の被保険者で負担できるように料率を設定しております。国へ納付しなければならない介護納付金の額は高齢化に伴い年々上昇しており、厳しい状態がつづいております。

# 予算額

# 1億5803万円

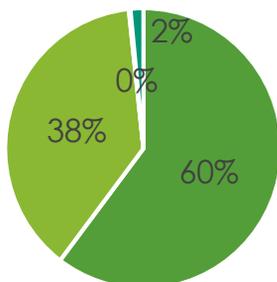
## 収入

一般保険料	95,342千円	60.3%
別途積立金繰入	60,000千円	38%
調整保険料収入	403千円	0.2%
その他	2,285千円	1.5%
収入合計	158,030千円	100%

## 支出

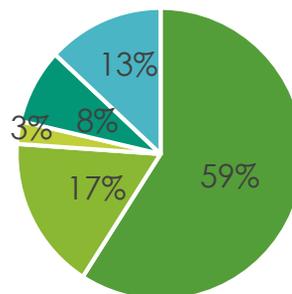
保険給付費	93,281千円	59.1%
納付金	26,895千円	17%
保健事業費	3,983千円	2.52%
予備費	13,262千円	8.3%
その他	20,609千円	13.08%
支出合計	158,030千円	100%

## 収入



- 一般保険料
- 別途積立金繰入
- 調整保険料収入
- その他

## 支出



- 保険給付費
- 納付金
- 保健事業費
- 予備費
- その他

## 公告

### 任意継続被保険者の令和7年度の標準報酬月額について

任意継続被保険者の保険料の算定の基礎となる標準報酬月額の上限は健康保険法の規程に基づき次のとおりとなります。

上限標準報酬月額 360,000円

令和6年9月30日における大倉健康保険組合の全被保険者の標準報酬月額の平均額

※ただし退職時の標準報酬月額が上の額を下回るときは、退職時の標準報酬月額が適用されます。